

30 広中発第 805 号
平成31年 1月21日

会 員 各 位

広島県中小企業団体中央会
会 長 伊 藤 學 人

平成30年度組合情報化支援事業（組合情報化支援講習会）の開催について（ご案内）

本会の事業運営につきまして、平素から格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

政府は、訪日外国人への支払手段提供等を視野に入れたキャッシュレス化推進を示しています。2020年には訪日外国人観光客を4,000万人まで増やす目標を掲げており、広島県においても、2017年に訪れた外国人観光客は243万人と6年連続で増加しています。

日本では、観光客がカードを利用して買い物をしたくても、できない場合があります。販売の機会損失につながっているケースがあります。

そこで、当講習会は、飛騨高山でいち早く観光客を対象にした取組み事例を紹介します。

飛騨高山では、2017年度に約462万人（うち訪日外国人約51万人）の観光客が訪れました。しかし、クレジットカードが使える店舗が少なく、観光客にとっては買い物の利便性が低いという問題がありました。

こうした問題に対し、昨年、店舗や観光地で、観光客がキャッシュレス決済できる環境を整え、更に商店街で多言語化への対応や電子決済のインフラ整備をすすめ、地域外からのお金が地元へ落ち、地域内で循環する仕組み作りに取り組んでいます。

そこで、キャッシュレス決済の環境を整備されていない事業者が、これから取り組むための基礎知識や活用メリット、成果に繋がっている取組、インフラ整備にかかる現状の事例を紹介することで、各組合や中小企業が戦略的にキャッシュレス決済を活用し、ビジネスチャンスの拡大に繋げていくことを目的とした講習会を開催します。

1. 日 時 平成31年2月21日（木）14時00分～16時00分
2. 場 所 ひろしま国際ホテル 3F「サファイヤ」（広島市中区立町3-13）
3. テ ー マ キャッシュレス決済の最新事情と活用のポイント～飛騨高山における事例～
4. 講 師 MASTコンサルティング株式会社 丸山 学 氏（中小企業診断士）
5. 定 員 40名（予定）
6. 参加料 1,000円/名（当日、受付にてお支払いください）

広島県中小企業団体中央会（担当：情報調査部 正迫）宛

FAX 082-228-0925

組合情報化支援講習会 参加申込書

会社名	役職名	氏名

上記のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

組合名 _____

担当者名 _____

TEL/FAX _____

※本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、本講習会における本人確認、参加者名簿の作成、本講習会に関する連絡、各種情報提供にのみ使用いたします。なお、当会では、お預かりした個人情報を適切に管理して参ります。

(問い合わせ・お申し込み先)

〒730-0011 広島市中区基町5-4-4 広島県中小企業団体中央会

TEL 082-228-0926 FAX 082-228-0925 (担当：情報調査部 正迫)